

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成30年11月26日 VOL. 80

社会福祉法人凰会・藤枝市地域包括支援センターふじトピアが

「健康寿命をのばそう！アワード」厚生労働大臣優秀賞を受賞！！



受賞を受ける内村センター長(右)

社会福祉法人凰会（おとりかい）（藤枝市時ヶ谷）と同法人が市から受託する藤枝市地域包括支援センターふじトピアは、「第7回健康寿命をのばそう！アワード」の介護予防・高齢者生活支援分野の団体部門において厚生労働大臣優秀賞を受賞しました。平成30年11月19日（月）には厚生労働省において授賞式が開催され、同法人から増田光春業務執行理事が、同センターから内村宣子（のりこ）センター長が出席しました。

この賞は、生活習慣病の予防推進及び個人の主体的な介護予防等の取組につながる活動

の推奨・普及を図り、特に優れた取組を行っている企業、団体、自治体を表彰する厚生労働省の表彰制度です。今回は、同センターが管轄する西益津地区で地域のニーズを拾い上げ、同法人とともに課題解決に向けて地域住民を巻き込んで取り組んだことが評価され、受賞に至りました。本市では第1回の自治体部門での健康施策の受賞に続き2回目で、自治体部門と団体部門で受賞したのは県内市町で初となります。

表彰後、審査を行った公益財団法人さわやか福祉財団理事長の堀田力（つとむ）評価委員長は同法人の取組に



講評する堀田評価委員長

について「幅広い取組でまさに『地域包括ケア』。地域のニーズに対して多様な主体が連携して取り組んだ好事例」と評しました。

授賞式終了後、増田業務執行理事と内村センター長は静岡県庁を訪問し、静岡県健康福祉部の鈴木宙志（ひろし）理事と同部藤原学部長代理に受賞の報告をし、増田業務執行理事は「小さい法人がコツコツとやってきた取組が評価され、職員の励みになった。今後も地道に業務に取り組んでいきたい」と意欲を語りました。



鈴木県健康福祉部理事(右奥)と藤原同部長代理(右手前)に受賞の報告をする増田業務執行理事と内村センター長